

記者発表資料

並行する国道の混雑が緩和し、沿線地域の安全性が向上

「南九州西回り自動車道」日奈久IC～水俣IC間（延長30.1km）
開通5年後の交通状況及び整備効果について

「南九州西回り自動車道」日奈久ICから水俣ICまでが開通（平成31年3月2日（土））し、開通からおよそ5年後の交通状況や、整備効果など、沿線地域の状況をお知らせします。

<交通混雑緩和による沿線地域の円滑な移動を支援>

並行する国道3号の混雑が緩和し、沿線地域の円滑な移動を支援

<搬送時間短縮による救急活動の支援>

管外の医療施設への搬送時、搬送時間短縮が図られ患者への負担軽減

<大型車交通量の減少による沿線地域の交通安全性向上>

並行する国道3号の大型車交通量が減少し、死傷事故件数が約7割減少（開通前比）

<観光拠点・エコパーク水俣の観光客誘致を支援>

福岡、熊本からの所要時間が短縮し、エコパーク水俣への来客数が増加

<災害に強い道路ネットワークの構築による国道3号の代替機能確保>

災害により国道3号が通行止めとなった際、迂回による地域間の移動時間を約1時間短縮

※詳細は別紙に記載

今後も継続的な調査を行い、開通後の交通量や整備効果など、引き続きお知らせする予定です。

発表記者クラブ

熊本県政記者クラブ

お問い合わせ先:

国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所 TEL 0965-32-4135(代表)

技術副所長

ゆみ ば すすむ
弓場 進

工務第二課長

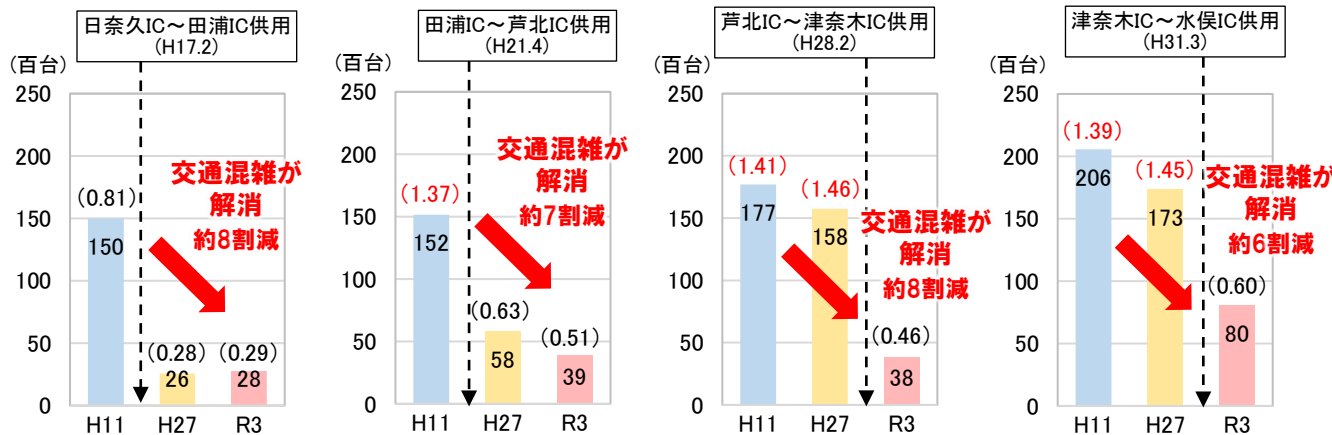
はしもと かずひろ
橋本 和浩

- 南九州西回り自動車道※の整備に伴い、並行する国道3号の交通量は約6割～約8割減少。
- 大型車混入率も減少傾向にあり、並行する国道3号(2車線)の走行性が改善し、沿線地域の円滑な移動を支援。

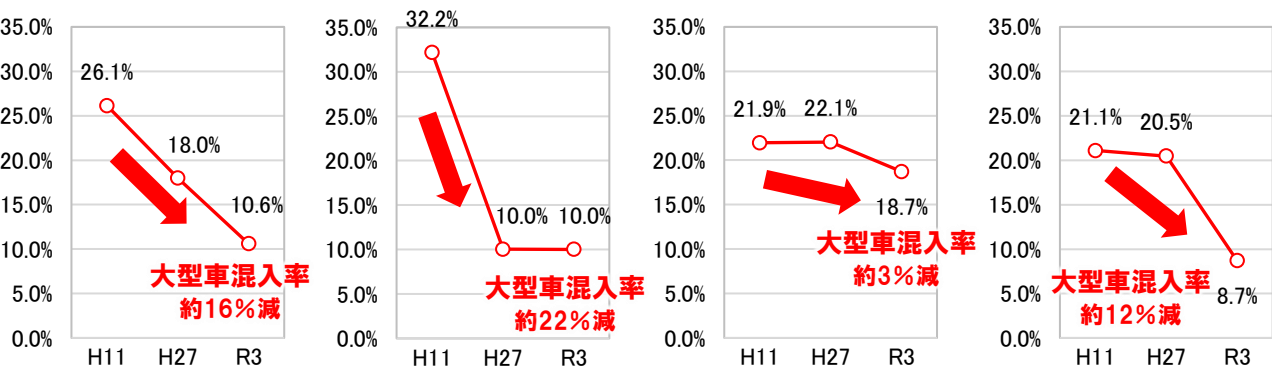


▲南九州西回り自動車道の整備状況

【交通量・混雑度推移】



【大型車混入率】

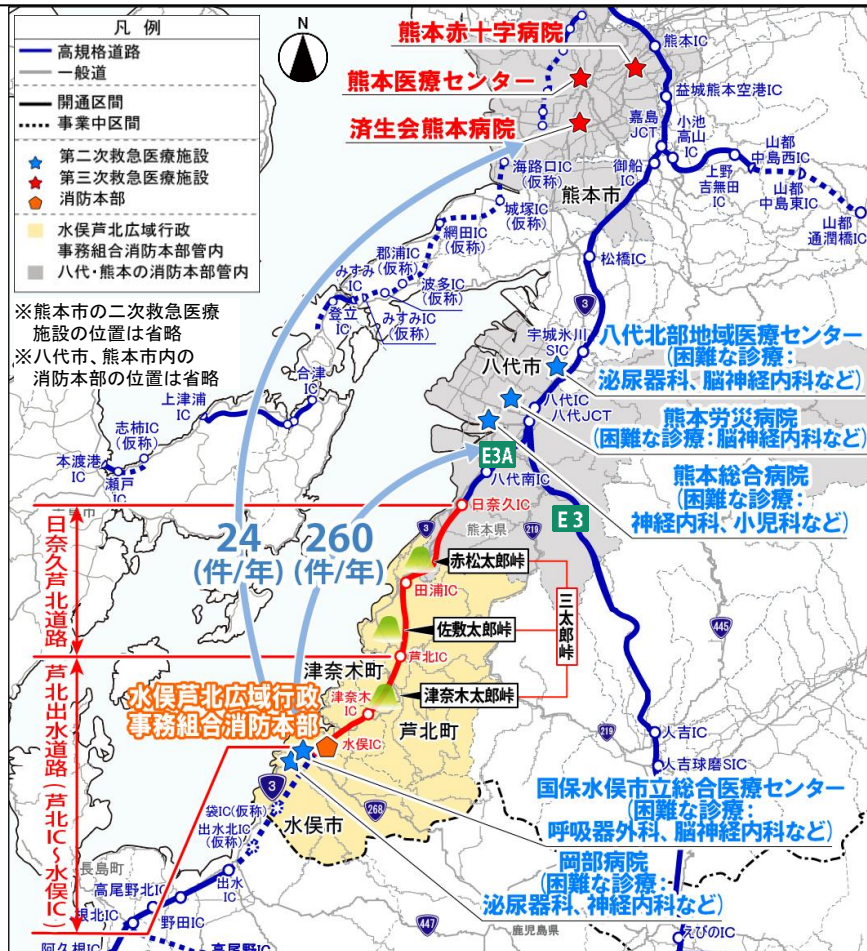


▲国道3号(南九州西回り自動車道の並行区間)の交通状況の変化

資料: 全国道路・街路交通情勢調査(H11～R3)

搬送時間短縮による救急活動の支援

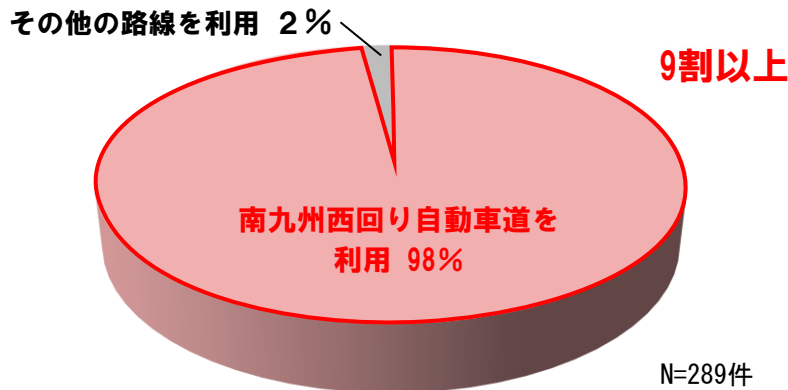
- 南九州西回り自動車道※の沿線地域には第三次救急医療施設がなく、管内の医療施設での診療が困難な場合、八代市や熊本市などの管外の医療施設への搬送を余儀なくされる状況。
- 沿線の水俣芦北広域行政事務組合消防本部の管外搬送のうち9割以上は南九州西回り自動車道※を利用して八代・熊本方面へ搬送されており、南九州西回り自動車道※の開通により、搬送時間短縮が図られ、円滑な搬送による患者への負担軽減に貢献。



資料: 水俣芦北広域行政事務組合消防本部、出水市消防本部 (R4)

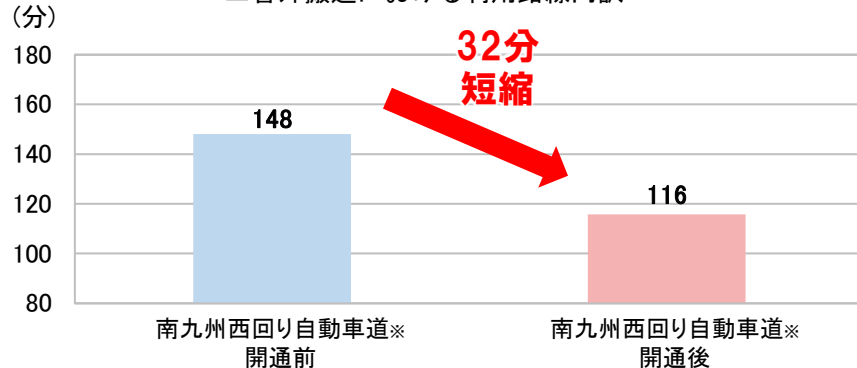
▲沿線地域の救急搬送状況 (管外)

※日奈久芦北道路、及び芦北出水道路(芦北IC～水俣IC)の区間



資料: 水俣芦北広域行政事務組合消防本部(R4)

▲管外搬送における利用路線内訳



※日奈久芦北道路、及び芦北出水道路(芦北IC～水俣IC)の区間

資料: 全国道路・街路交通情勢調査(R3)

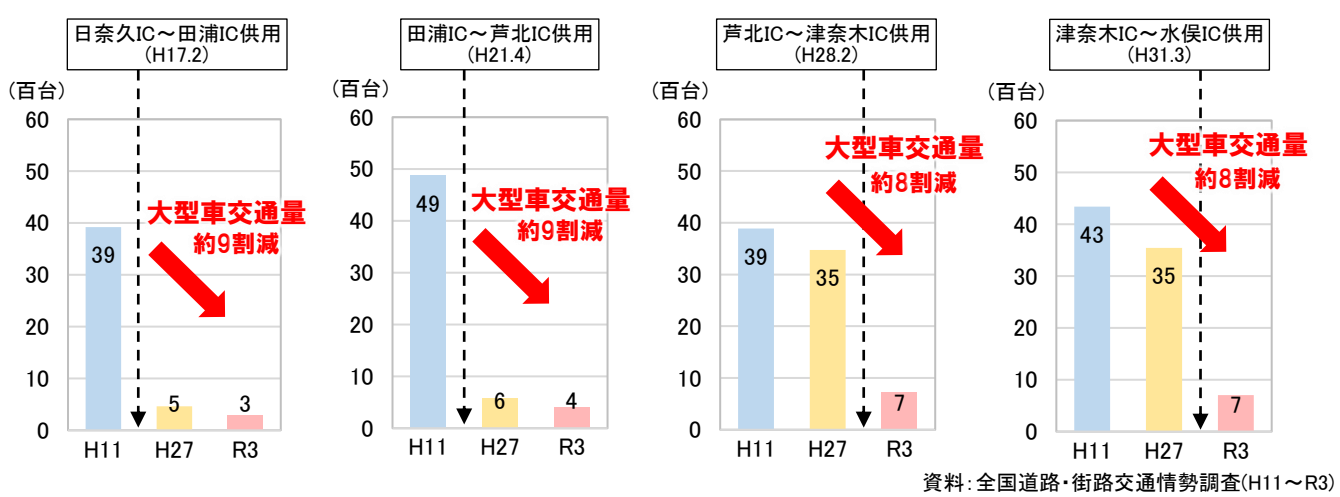
▲出水市～熊本市の第三次医療施設(済生会熊本病院)の所要時間

○南九州西回り自動車道※の整備に伴い、並行する国道3号の大型車交通量は約8割～約9割減少。
 ○大型車の現道からの転換も影響し、沿線市町村の死傷事故件数は大きく減少。
 ○並行する国道3号に加え、開通区間沿線での死傷事故も減少しており、地域の交通安全性の向上に寄与。

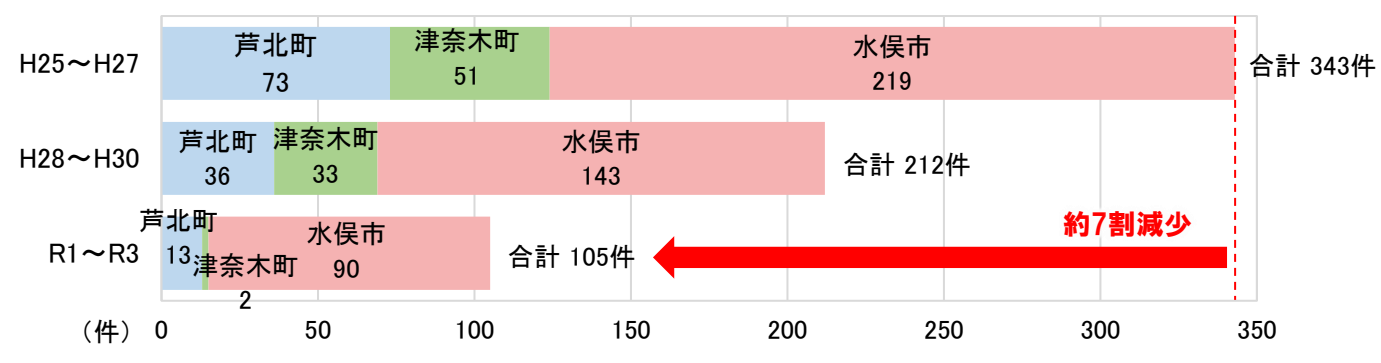
※日奈久芦北道路、及び芦北出水道路(芦北IC～水俣IC)の区間



【大型車交通量】



▲国道3号(南九州西回り自動車道の並行区間)の交通状況の変化

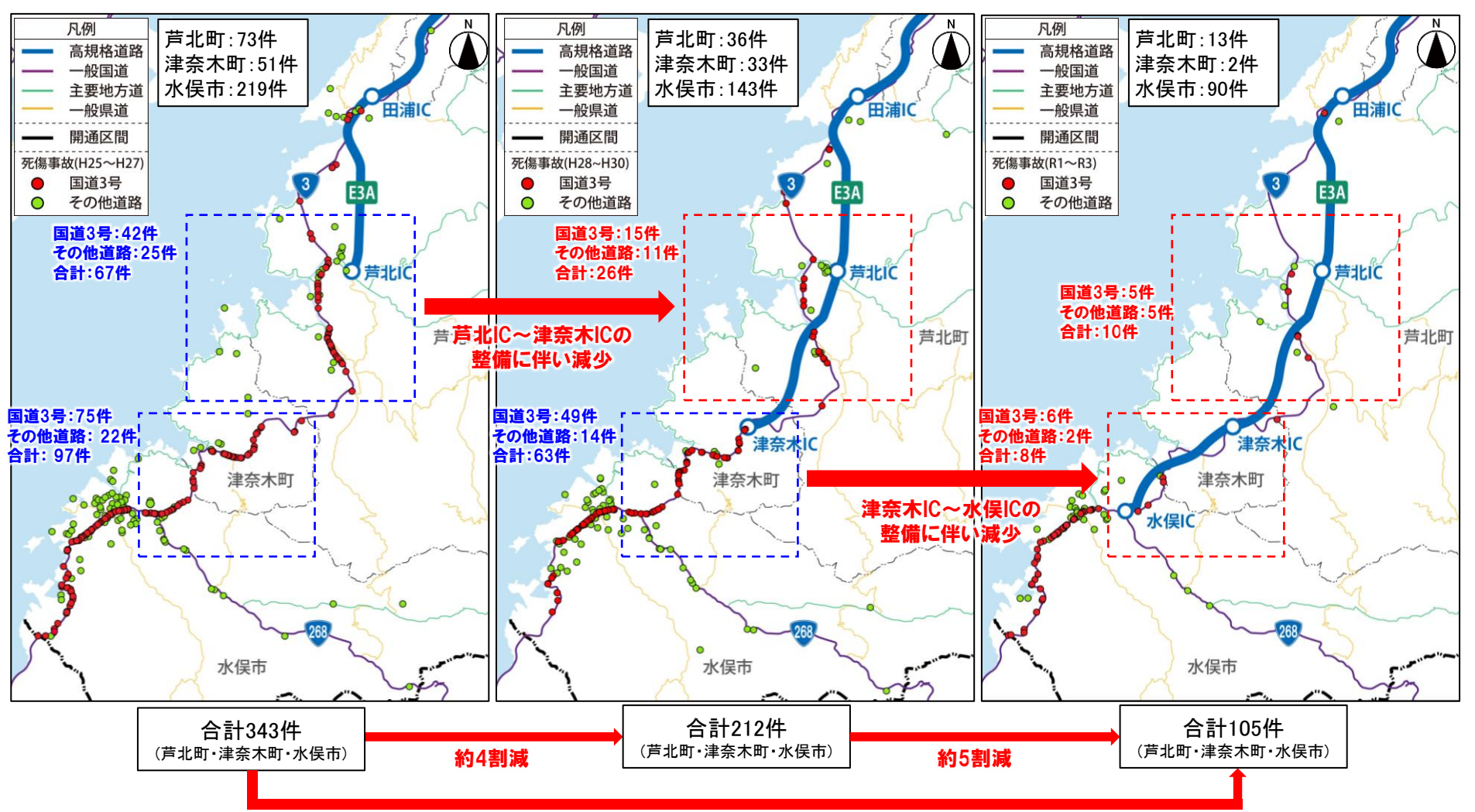


▲南九州西回り自動車道沿線市町村の死傷事故発生件数

【田浦IC～芦北IC整備後】(H25～H27)

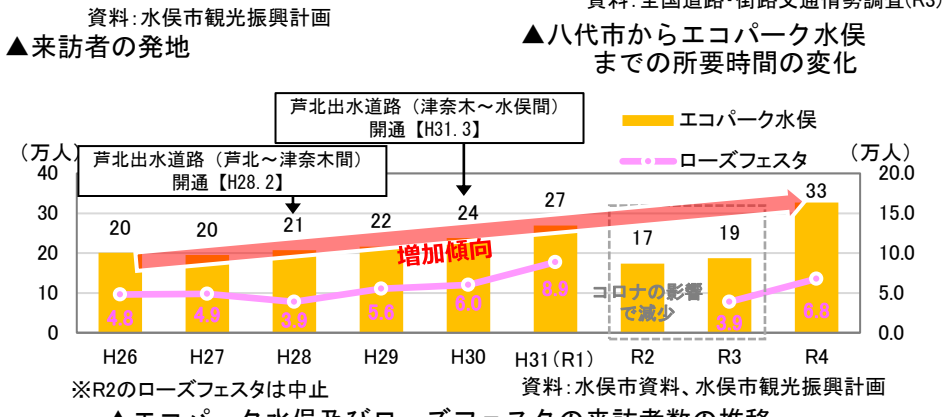
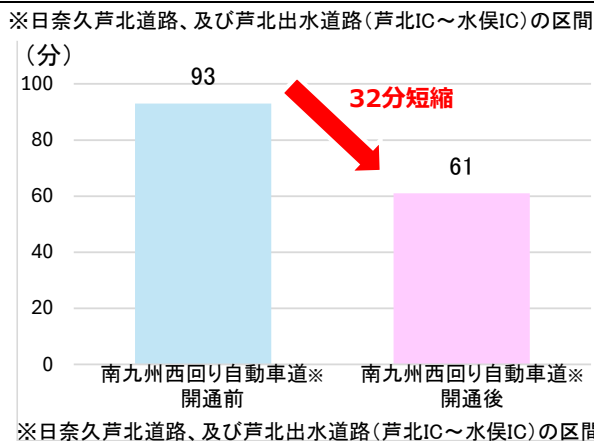
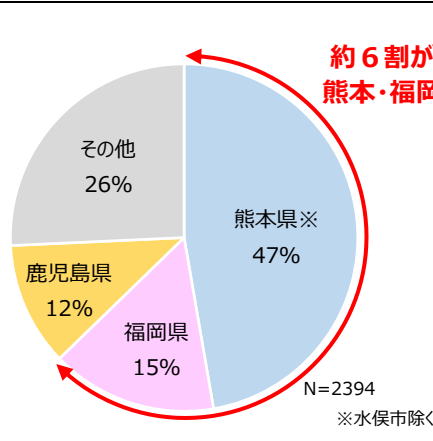
【芦北IC～津奈木IC整備後】(H28～H30)

【津奈木IC～水俣IC整備後】(R1～R3)



▲南九州西回り自動車道沿線の死傷事故発生箇所

○水俣市は市外からの観光客数が多く、熊本県内と福岡県からの来訪が約6割を占める。
 ○芦北出水道路(芦北IC～水俣IC)の開通により、熊本方面からの所要時間が短縮し、エコパーク水俣では来訪者数が増加。



【関係者の声】
 ・水俣市は県内、福岡方面からの来訪者が多く、水俣ICを利用した来訪者が多くいると感じており、南九州西回り自動車道の開通の影響は感じている。
 ・エコパーク水俣で開催されるローズフェスタについても来訪者が増えていると感じる。
 (水俣市役所)

○南九州西回り自動車道に並行する国道3号では、令和2年九州豪雨による佐敷トンネルの通行止めなど、過去5年間で22回の災害による通行規制が発生、うち約7割が全面通行止め。
 ○国道3号の通行止め時は、水俣市から八代市間の移動時間が約1.3倍となる迂回が発生。
 ○南九州西回り自動車道※の開通により、水俣市から八代市間の国道3号より速達性の高い代替路が構築され、迂回時間が約1時間解消するなど、災害時における地域間の移動を支援。

